取扱説明書

SANYO

クリーナー（家庭用）
品番 SC-XW33J



このたびは、クリーナーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
とくに**「安全上のご注意」**は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに、保証書とともに
大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

再生紙を使用しています

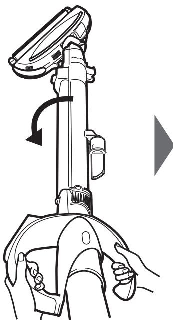
この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

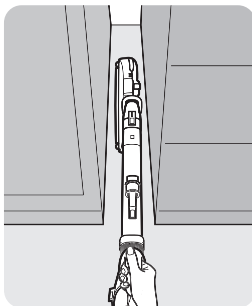
このクリーナーの特長

マークの数字は掲載ページを示しています。

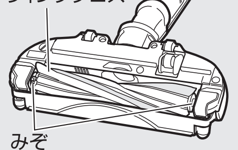
すき間一発！逆立ちパワーブラシ 9

ブラシがクルッと逆立ち、
ブラシの付け替えなしで
狭い所がお掃除できます。





回転ブラシの 糸や毛のからみもブロック※



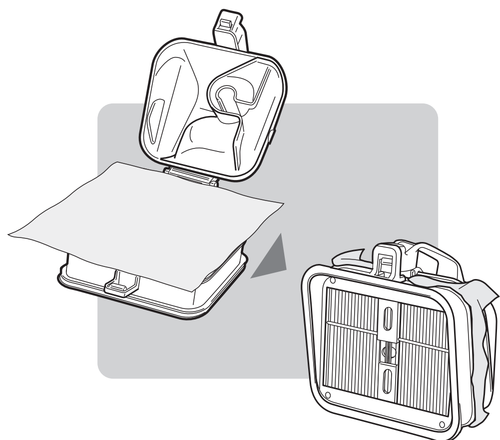
「ウィングクロス」が、遠心力で糸くずや毛のからみつきを振りほどく動きをする新構造で、ブラシのお手入れを軽減します。

両側のみぞは、回転ブラシ内部に糸や毛が侵入することを防ぐためのものです。このみぞには糸や毛が巻き付きますが、性能上問題ありません。お手入れのしかたは18ページをご覧ください。

※せんい・毛（ペット、髪）の種類や長さによってはからみつく場合があります。
※回転ブラシに長い毛や糸が巻き付いたときは早めに取り除いてください。糸や毛が巻き付きやすくなります。



ダストカップにティッシュペーパーを取り付けてお手入れ軽減



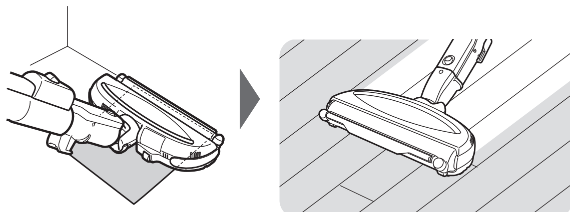
ティッシュペーパーをダストカップに取り付けると、フィルター類への汚れの付着が少なくなり、お手入れの回数を軽減することができます。またゴミ捨て時の、ほこりの舞い上がりを抑えられます。
お掃除ごとにティッシュペーパーの交換・取り付けを行い、チリ落としレバーを操作することにより、当社試験条件で約10年間※メッシュ・プリーツフィルターをお手入れしなくても、吸込力が持続します。ただし、ゴミの種類や条件（温度、湿度等）によって異なりますので、ゴミを捨ててもクリーニングサインが点灯する、吸込力が弱い、運転音が大きいなどの症状が改善できない場合は、お手入れ（→16ページ）をしてください。

※ティッシュペーパーを取り付けた場合の当社試験ゴミによる当社試験結果、3LDK（24畳相当）を毎日掃除し、ゴミを捨てた場合の試算。ゴミの種類や条件によって異なります。

フローリングシートで 床みがき

11

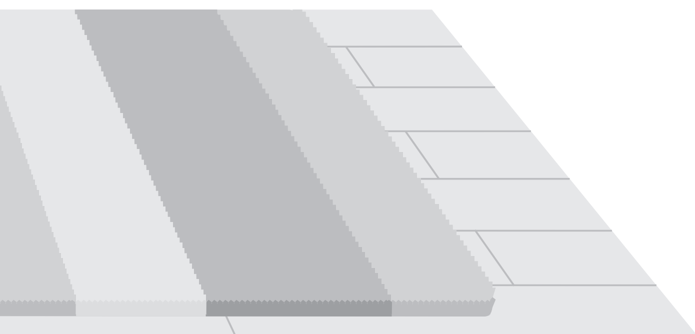
フローリングシートを取り付けると、ゴミを吸い込みながら床みがきができます。市販のフローリングワイパー用シート（ドライタイプ）または別売品の交換用フローリングシート（→20ページ）をお買い求めの上ご使用ください。



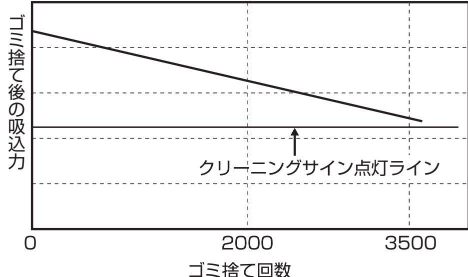
紙パックも使える1台2役

ダストカップ（サイクロン方式）と紙パックの2通りの使いかたができます。

15



14



（試験条件）
- お掃除ごとにティッシュペーパー（2枚1組のもの）の交換・取り付けを行い、チリ落としレバーを操作（5往復）した場合。
- 当社試験ゴミによる当社試験結果
- 1回のゴミの量は3LDK（24畳相当）掃除相当分。
- 温度25℃、湿度60%

※試験結果は、ゴミの種類や条件によって異なります。

もくじ

ページ

知っておいていただきたいこと

- **このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には、使用しないでください。**
- **吸込力の低下を防止するために次のことを必ずお守りください。**

・お掃除が終わったら、こまめにゴミを捨ててください。
・大きなゴミを吸わせないでください。
・一気に多量のゴミを吸わせないでください。
・細かい粒状のゴミを集中して吸わせないでください。

- **ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミを吸わせたときは取り除いてください。吸込力が弱くなります。**

安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「人が損害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 絵表示について

		<例>
△	の記号は、「警告」や「注意」を促す内容です。	
⃠	の記号は、してはいけない「禁止」の内容です。	
●	の記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	

⚠ 警告


分解禁止

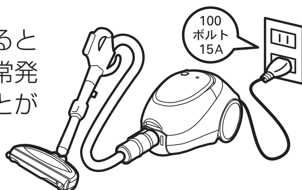
改造はしない
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（21～22ページ）にご相談ください。


強制

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。




強制

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよく拭く

火災の原因になります。


強制

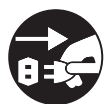
電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。


接触禁止

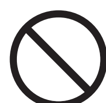
パワーブラシの回転部分には触れない

手などをケガすることがあります。
特にお子様には注意してください。


プラグを抜く

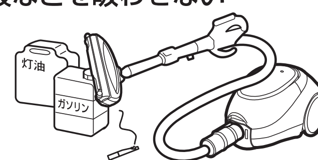
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

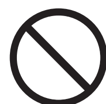
ぬれた手で抜き差しをしないでください。
感電やケガをすることがあります。


禁止

灯油、ガソリン、トナーなどの可燃物、タバコの吸い殻などを吸わせない

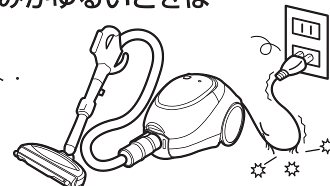
火災の原因になります。

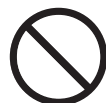



禁止

コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

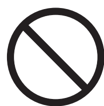



禁止

コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない

コードが破損し、火災・感電の原因になります。

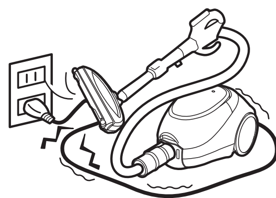
⚠警告



禁止

コードをパワーブラシに巻き込まない

コードの損傷により感電することがあります。

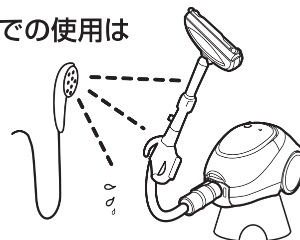




水場での使用禁止

水洗いや風呂場での使用は絶対にしない

感電することがあります。



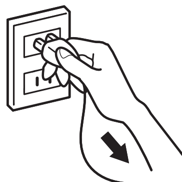
⚠注意



強制

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。

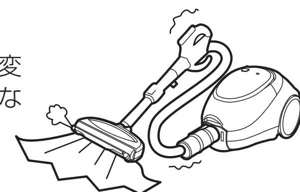




禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない

過熱による本体の変形・発火の原因になります。

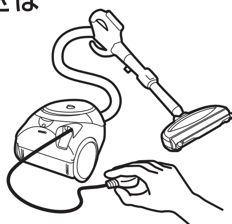


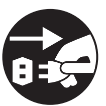


強制

コードを巻き取るときは電源プラグを持つ

電源プラグがあたってケガをすることがあります。

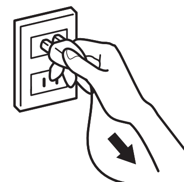


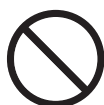


プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

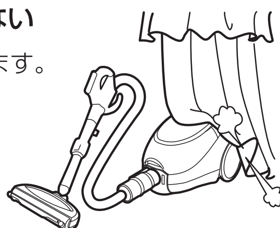




禁止

排気口はふさがない

火災の原因になります。

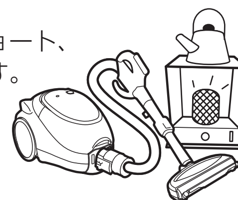


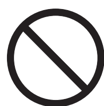


火気禁止

火気に近付けない

本体の変形によるショート、発火の原因になります。

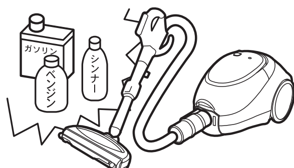


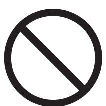


禁止

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない

爆発や火災の原因になります。





禁止

本体・ホース・伸縮パイプの接点に、ピンを入れない

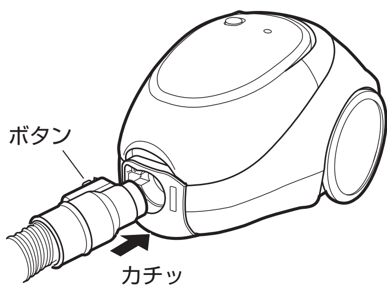
感電することがあります。

お願い

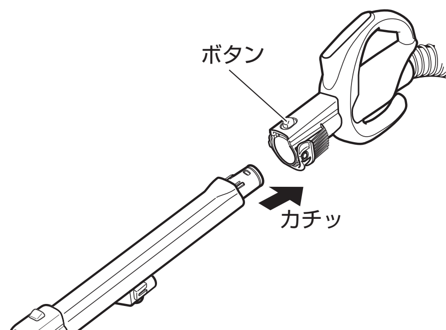
- 次のものは吸わせないでください。故障の原因になります。
  - ・水などの液体や湿ったゴミ
  - ・ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの
  - ・多量の粉、砂、小石など目づまりするもの
- ホースの扱いをていねいに。ホースの破れや傷つきの原因になります。
  - ・ホースを持って本体を持ちあげたり、ホースを踏みつけたりしないでください。

組み立てかた

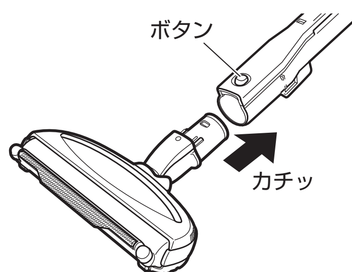
1 ホースを本体に取り付ける



2 伸縮パイプを取り付ける

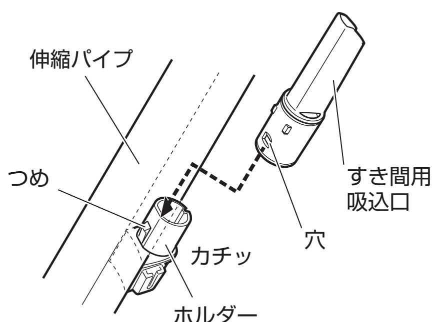


3 パワーブラシを取り付ける



4 すき間用吸込口を取り付ける

伸縮パイプのホルダーに収納します。



ホルダーのつめとすき間用吸込口の穴の位置を合わせて「カチッ」と音がするまで押し込みます。

お願い

- ホース、伸縮パイプ、パワーブラシをはずすときは、ボタンを確実に押して抜いてください。

付属品と各部のなまえ

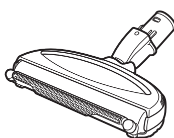
⚠注意



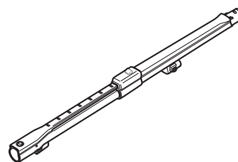
使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜く。

付属品 以下のものがそろっているか確認してください。

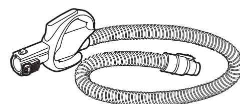
パワーブラシ



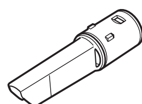
伸縮パイプ



ホース（そのままブラシ付き）

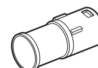


すき間用吸込口 12



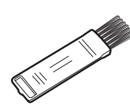
つぎ手 20

別売品（→20ページ）を装着するときに使用します。

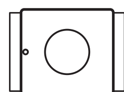


お手入れブラシ

ダストカップに装着



紙パック 15



ティッシュペーパー

ダストカップに装着



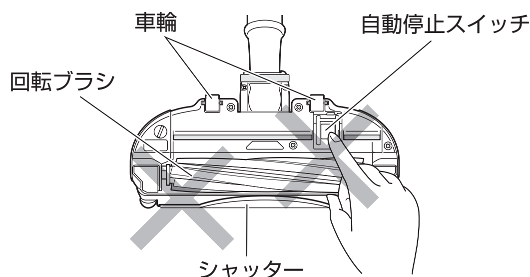
■ パワーブラシについて

安全のためパワーブラシを床面から浮かすと、回転ブラシが止まります。構造上、パワーブラシを振るとカラカラと音がしますが異常ではありません。
車輪がすり減ってくると、床を傷つけるおそれがありますので、注意してください。

⚠警告



パワーブラシを床から浮かせた状態で、自動停止スイッチやシャッターに触れないでください。回転ブラシが回転し、手などにケガをするおそれがあります。



マークの数字は掲載ページを示しています。

お知らせ
- 運転中および運転後、本体・コード・電源プラグ・排気が熱くなりますが、異常ではありません。

手元スイッチ 7

すき間用吸込口 12

ホルダー 8

長さ調節ボタン
ボタンを押して、使いやすい長さに調節してください。調節時は、「カチッ」音を確認してください。

伸縮パイプ
長さ調節時や使用時に「シャカシャカ」と音がしますが異常ではありません。

パイプホルダー 8

パワーブラシ 9

前ハンドル

グリップ

ホース
ホース内には通電用の配線をしています。ホースを踏みつけたり、傷つけたりすると故障の原因になりますのでていねいに取り扱ってください。

逆立ちハンドル 9

そのままブラシ 12

コード巻き取りボタン 8

電源プラグ

クリーニングサイン

ハンドル

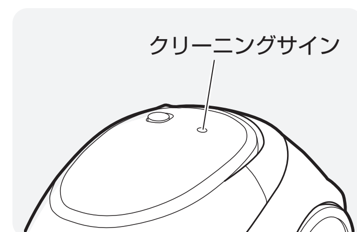
ふ　た

ダストカップ 13

お手入れブラシ

■ クリーニングサインについて

フィルターの目づまりや紙パックの交換時期を、「点灯」でお知らせします。
「強」・「中」で運転中のみ点灯します。



点灯したら…
- ➡ **ダストカップのゴミ捨てとティッシュペーパーの交換** 13·14
- ➡ **紙パックの交換** 15
- ➡ **ダストカップ、フィルターのお手入れ** 16·17

点灯状態で運転するとモーターに負担がかかりますので、すぐに上記の交換またはお手入れをしてください。
「点灯」のまま運転を続けるとクリーニングサインが「点滅」に変わり、モーター保護のために自動的に吸込力が下がります。（→20ページ）

目づまりしやすい砂ゴミや土ボコリを多く吸い込むと、ゴミがいっぱいでなくても点灯・点滅することがあります。

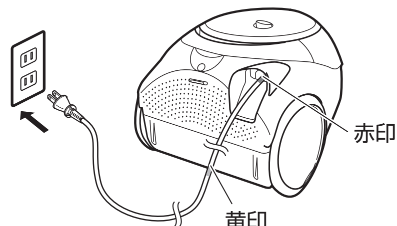
使ってみましょう

⚠注意	
 プラグを抜く	ゴミを捨てる前には、必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く。
 強制	コードを巻き取るときは電源プラグを持つ。 電源プラグがあたってケガをすることがあります。

お掃除をする

1 電源プラグをコンセントに差し込む

お願い
- コードはまっすぐ引き出してください。コードを上に引っ張りながら引き出すと本体とコードがこすれて破損し、感電・発火の原因になります。
- コードは黄印を目安に引き出し、赤印以上は引き出さないでください。（断線の原因になります。）



2 手元スイッチを押し、運転を開始する

通常のお掃除をするとき

強/中/弱 を押す

- 押すたびに「強」・「中」・「弱」の順に切り替わります。

吸込力の目安　「強」－じゅうたんのお掃除に
「中」－床・たたみのお掃除に
「弱」－薄い敷物のお掃除に

- じゅうたんなどでパワーブラシの操作が重く感じられるときは、吸込力を下げて使用してください。
- 「強／中／弱」から「床ふき」への切り替えはできません。一度「切」にして切り替えてください。

回転ブラシの回転を「入／切」するとき

ブラシ入/切 を押す

- 押すたびに「切」・「入」の順に切り替わります。
- 床・たたみで静かに運転したいときは「切」にしてください。
- 「パワーブラシ入／切」ボタンを押しても、本体は運転しません。

床みがきをするとき（回転ブラシにフローリングシートを巻き付けるとゴミを吸い込みながら床をみがきます。） 11

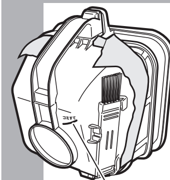
パワーブラシをフローリングシートの上に乗せ、床ふき を押す

- 「床ふき」で運転中は、「パワーブラシ入／切」の切り替えはできません。
- 「床ふき」から「強／中／弱」への切り替えはできません。一度「切」にして、フローリングシートをはずしてから切り替えてください。

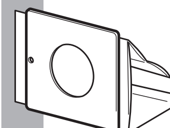
3 切 を押し、運転を止める

4 電源プラグをコンセントから抜く

ゴミを



お願い



お願い

マークの数字は掲載ページを示しています。

捨てる

ダストカップをご使用の場合

13·14

ゴミ捨ての目安

お掃除ごと

- ダストカップのゴミは「ゴミすてライン」を超える前に捨ててください。
- 吸込力の低下を防ぐためにお掃除ごとのゴミ捨てをおすすめします。

紙パックをご使用の場合

15

ゴミ捨ての目安

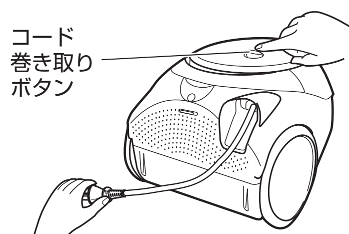
クリーニングサイン点灯時

- 綿ゴミなどを多く吸い込んだ場合はゴミがいっぱいでもクリーニングサインが点灯しないことがありますが、紙パックを交換してください。

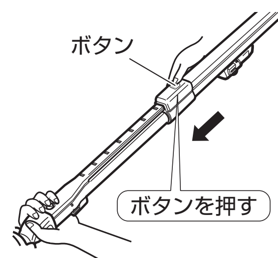
かたづける

1 コードを巻き取る

電源プラグを持って、
「コード巻き取りボタン」を押します。

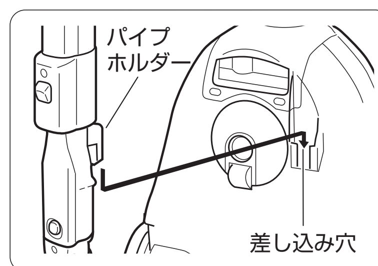


2 伸縮パイプを縮める

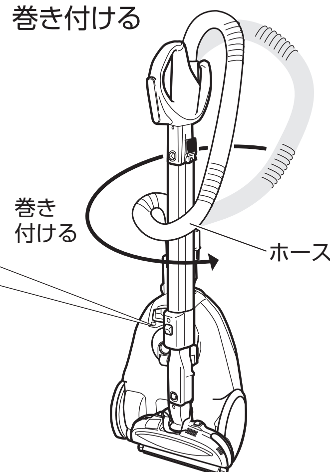


3 スタンド収納する

①本体を立て、パイプホルダーを差し込み穴に差し込む



②ホースを伸縮パイプに巻き付ける



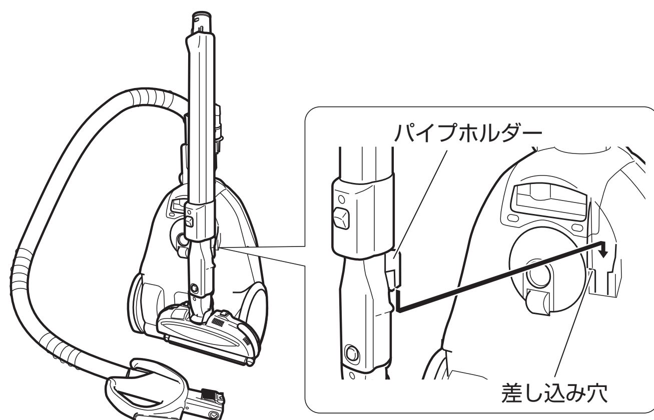
お願い

- 収納の状態で持ち運ばないでください。ホースや伸縮パイプがはずれた場合、危険です。
- 安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。

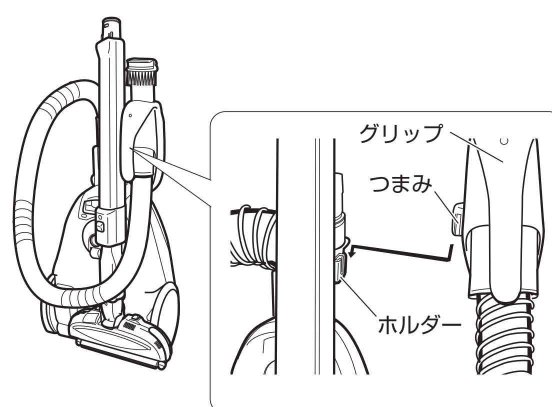
押し入れや、低い場所に収納したい場合は…

上記の「**かたづける** 1 ～ 2」を行った後、下記の手順を行ってください。

①本体を立て、ホースからパイプをはずし、
パイプホルダーを本体の差し込み穴に差し込む



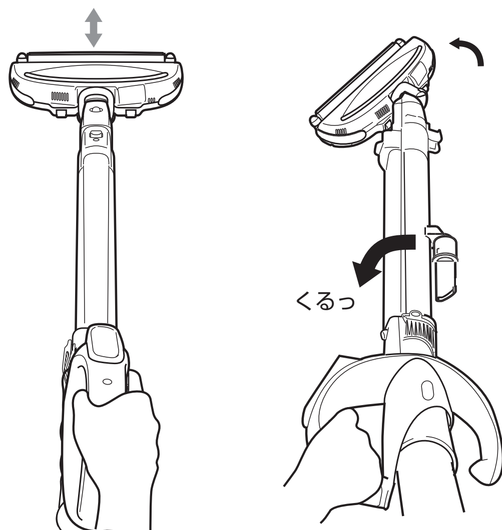
②グリップのつまみをホルダーに引っかける



パワーブラシの使いかた

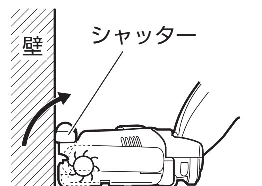
■ 通常のお掃除

手元をひねると、パワーブラシの向きが変わります。
左右どちらの方向にも動かせます。

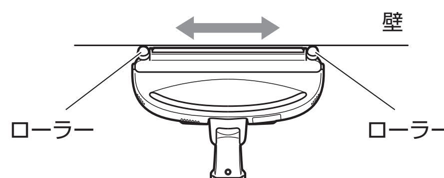


■ 壁ぎわのお掃除

パワーブラシを壁に押し当てると、シャッターが開き、壁ぎわのゴミを吸い込みます。

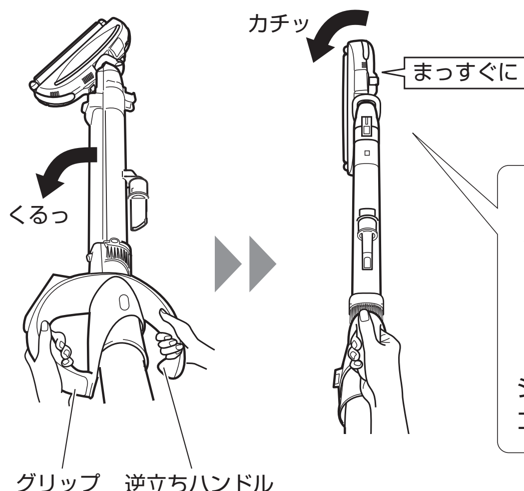


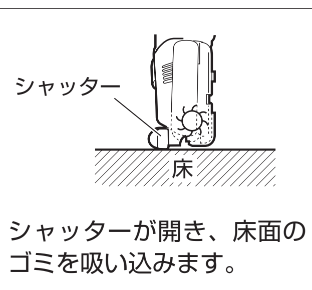
パワーブラシを壁に押し当てたまま、ローラーによって左右に動かすことができます。



■ 狭い所のお掃除

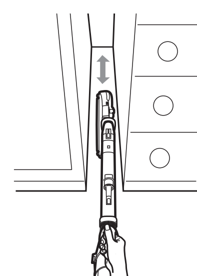
グリップと逆立ちハンドルを持ち、逆立ちハンドルが上になるように回すと、パワーブラシが立ちます。
逆立ちハンドルを持ってお掃除します。
通常の位置にもどすときは、逆の手順でもどしてください。





シャッターが開き、床面のゴミを吸い込みます。

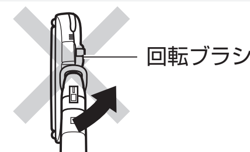
こんな所のお掃除に



家具と家具のすき間

お願い

- パワーブラシを立ててお掃除するときは、伸縮パイプを回転ブラシ側（矢印の方向）に回さないでください。パワーブラシが破損します。

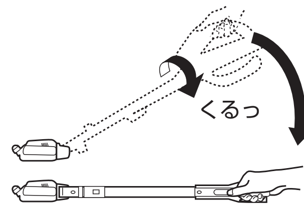


- パワーブラシを立てて家具と家具のすき間などをお掃除するときは、まっすぐ前後に動かしてください。伸縮パイプを無理に左右に動かすと、伸縮パイプが破損することがあります。
- パワーブラシを立ててお掃除するときに、回転ブラシの回転によってゴミが飛ぶ場合は、「パワーブラシ入／切」ボタンを押して、「切」にしてください。

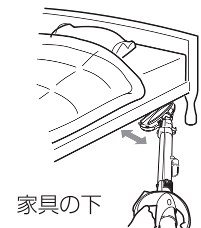
■ 低い所のお掃除

手元をひねって伸縮パイプを下げると、低い所のお掃除がしやすくなります。

お願い
- そのままブラシを伸縮パイプに取り付けた状態（→12ページ）でお掃除しないでください。床などを傷つけることがあります。ホースに取り付けてお掃除してください。



こんな所のお掃除に



お願い
- パワーブラシを壁・家具などに強く当てないでください。また、土壁には当てないでください。傷をつけることがあります。
- 狭い所や低い所をお掃除するときは、パイプホルダーが家具や床に当たらないように注意してください。傷をつけることがあります。
- パワーブラシの後ろ側が浮く場合は、伸縮パイプの長さを調節してください。
- パワーブラシを床にセットしても自動停止スイッチ（→5ページ）が働いたままになり、回転ブラシが回転しないときは一度パワーブラシを床面から浮かせてください。

上手なお掃除のしかた

次のようにパワーブラシを動かすと、より効果的にお掃除できます。パワーブラシの操作が重く感じられるときは、吸込力を下げて使用してください。

じゅうたん

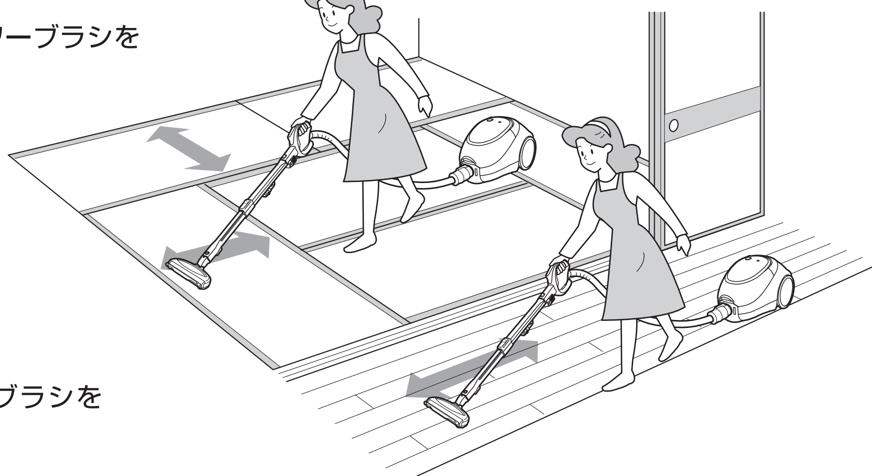
手元スイッチの「強／中／弱」ボタンを押して「強」にします。

①一定方向に往復
②直角方向に往復
③残ったすみのお掃除



たたみ

たたみの目にそって、パワーブラシをゆっくり動かす



床

板の目にそって、パワーブラシを軽くすべらせる

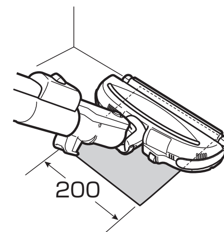
お願い
- 回転ブラシを回転させたまま同じ場所を吸い続けないでください。じゅうたんを傷めます。
- 新しいじゅうたんは遊び毛が多く取れますが、ご使用にともない徐々に少なくなります。
- パワーブラシを床に強く押し付けないでください。床が傷ついたり、故障の原因になります。

床みがきのしかた

パワーブラシにフローリングシートを取り付けると、ゴミを吸い込みながら床みがきができます。

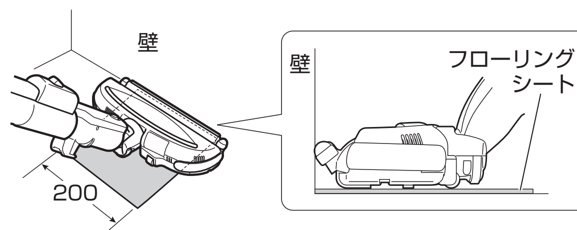
フローリングシートをお買い求めください。

市販のフローリングワイパー用シート（ドライタイプ／寸法200×300）または別売品の交換用フローリングシート（→20ページ）をお買い求めください。厚みの厚いもの、寸法の大きいもの、薬剤が使用されたもの、ティッシュペーパーなどは使用できません。ウェットタイプは故障の原因になります。



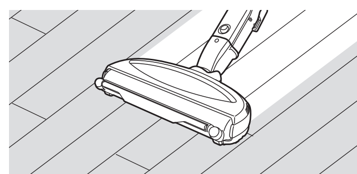
1 フローリングシートの上に力をかけずにパワーブラシを乗せる

前をそろえてください。壁や家具で合わせると簡単です。

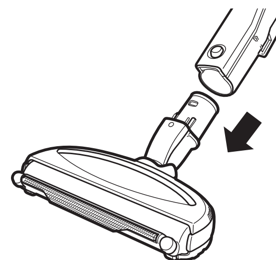


2 手元スイッチの 床ふき を押し回転ブラシにフローリングシートを巻き付け床みがきをする

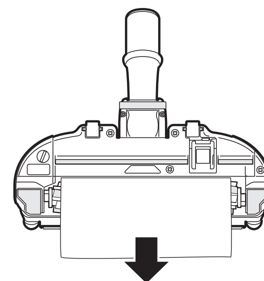
お願い
- 「床ふき」ボタン以外で使用しないでください。床が傷ついたり、故障の原因になります。



3 手元スイッチの 切 を押し伸縮パイプからパワーブラシをはずす



4 回転ブラシからフローリングシートをはずす

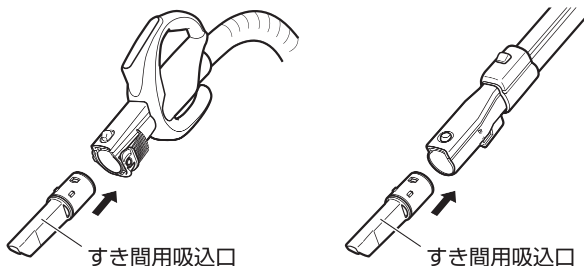


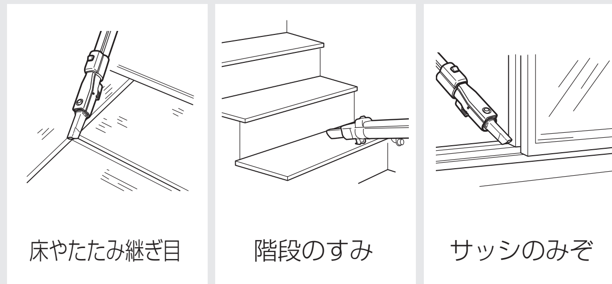
お願い
- フローリングシートの巻き付きが悪い場合は、回転ブラシを使い終わったハブラシなどで掃除してください。
- 振動が大きい場合や回転ブラシが停止する場合は、フローリングシートを巻き直してください。
- 湿った床面ではフローリングシートを使用しないでください。また、湿ったフローリングシートは使用しないでください。故障の原因になります。
- フローリングシートを取り付けたまま、砂や大きなゴミを吸わせないでください。床面を傷つける原因になります。
- 床みがき後は、フローリングシートを取りはずしてください。回転ブラシに巻き付けたまま長時間放置するとパワーブラシの性能をそこなう場合があります。

付属ブラシなどの使いかた

■ すき間用吸込口

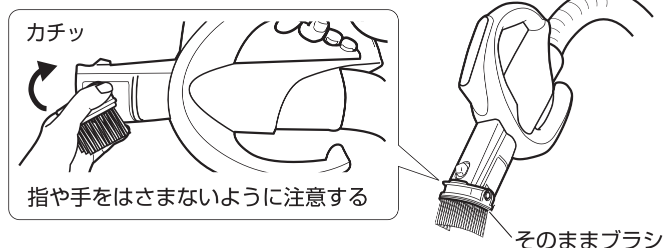
ホースまたは伸縮パイプに取り付けて使用します。

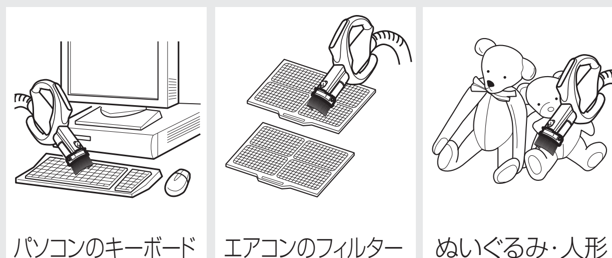




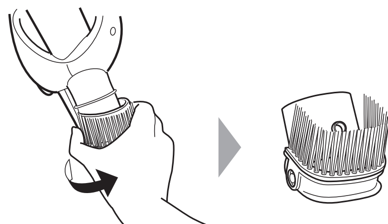
■ そのままブラシ

パワーブラシと伸縮パイプをはずし、そのままブラシを持って起こします。

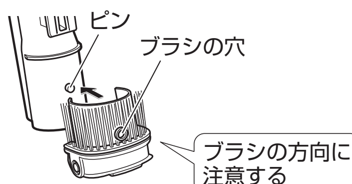




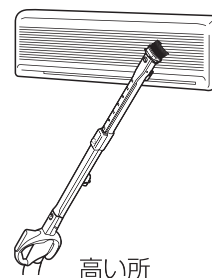
そのままブラシを伸縮パイプに取り付けて使用することもできます。



そのままブラシを持って片側を引き上げ、取りはずします。



ピンにブラシの穴を合わせ、押し込むようにして、はめ込みます。



お願い
- 傷つきやすい所では、そのままブラシを押しつけないでください。傷つきの原因になります。
- そのままブラシが汚れたときは、はずして水洗いしてください。

こうすると、もっと便利

「すき間用吸込口の先に古ストッキング」で小物探し

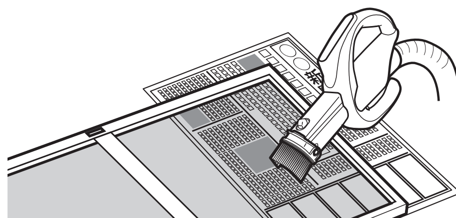
家具の下に落ちた小物部品などは、すき間用吸込口の先に古いストッキングをつけ、吸い込んで探すと便利です。

お願い
- すき間用吸込口を付けてください。



そのままブラシで網戸のお掃除

網戸の裏に新聞紙をはりつけるとゴミがよくとれます。



ダストカップのゴミの捨てかた





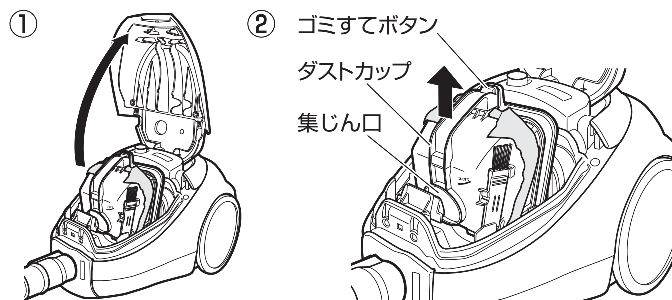
必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く。

ゴミは「ゴミすてライン」を超える前に捨ててください。そのまま運転を続けるとメッシュ・プリーツフィルターが目づまりして吸込力が下がります。お掃除ごとのゴミ捨てをおすすめします。

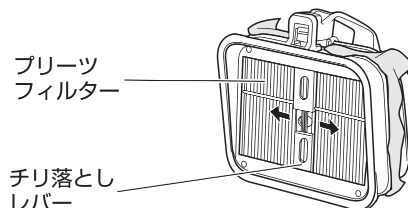
1 ダストカップを本体から取り出す

①ふたを開ける
②本体を押さえながらダストカップのハンドルを持って取り出す

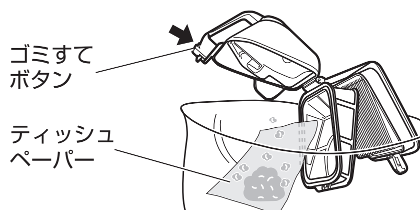
お願い
- 取り出すときにゴミすてボタンを押さないでください。ダストカップが開いて、ゴミがこぼれることがあります。



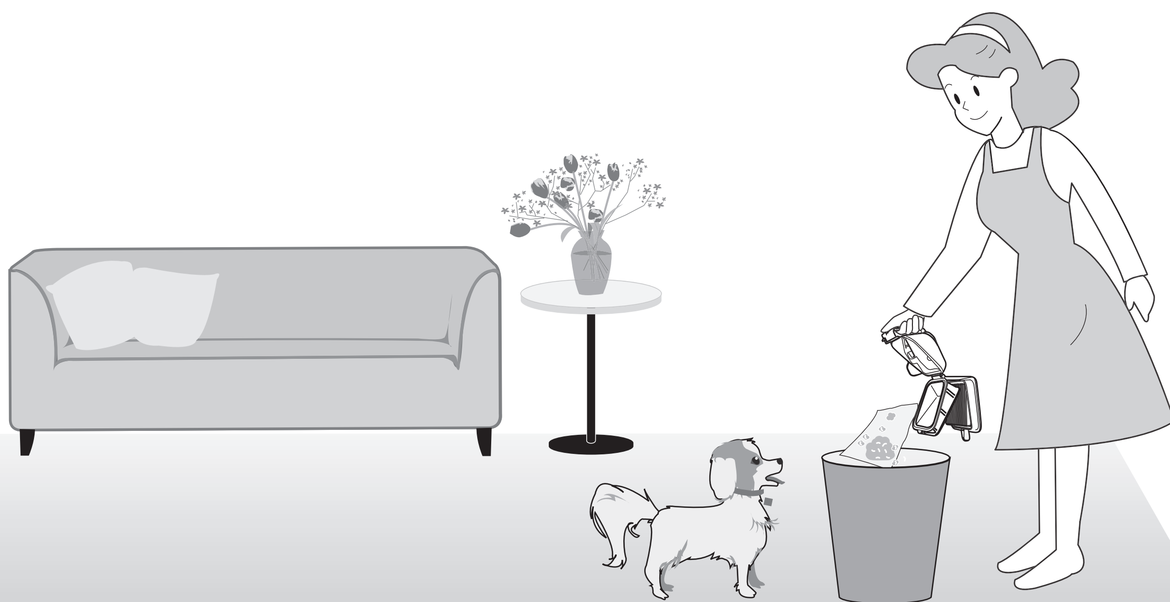
2 チリ落としレバーを5往復程度動かして、プリーツフィルターのゴミやほこりを落とす



3 ダストカップをゴミ袋などの中に入れ「ゴミすてボタン」を押す



お願い
- ダストカップは直接手で開けられません。必ず「ゴミすてボタン」を押してゴミを捨ててください。
- プリーツフィルターに無理な力を加えないでください。変形することがあります。
- 集じん口を下に向けないでください。ゴミがこぼれることがあります。

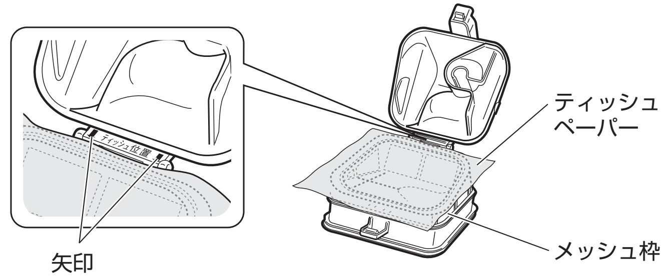


ティッシュペーパーの取り付けかた

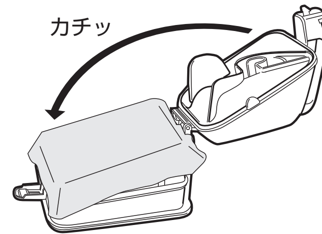
ティッシュペーパーをダストカップに取り付けると、メッシュ・プリーツフィルターへの汚れの付着が少なくなり、お手入れの回数を減らすことができます。

1　ティッシュペーパーを「ダストカップのゴミの捨てかた（→13ページ）1～3」を行った後、メッシュ枠の上に広げて乗せる

矢印の先端にティッシュペーパーの端を合わせます。



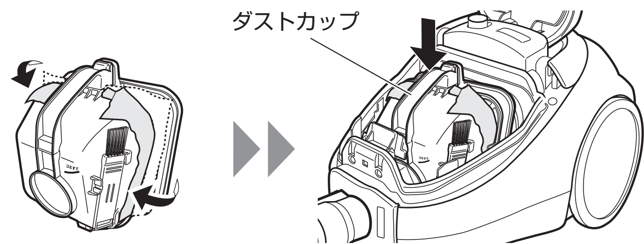
2　ダストカップのふたを閉める



お願い
- ふたはゆっくり閉めてください。いきおいよく閉めると、ティッシュペーパーが破れることがあります。

3　ダストカップを本体に取り付ける

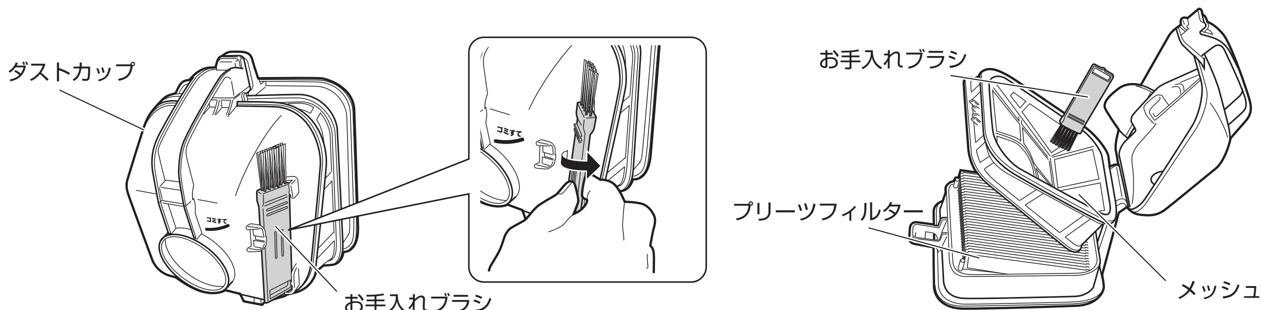
はみ出したティッシュペーパーは前側に折り返します。



お願い
- 運転中はダストカップを取り出さないでください。
- ティッシュペーパーは市販されている2枚1組のものを使用してください。
- ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。
- ティッシュペーパーを取り付けると、クリーニングサインが通常より早く点灯したり、本体や排気が熱くなる場合がありますので、お掃除ごとにティッシュペーパーを交換することをおすすめします。

ティッシュペーパーを取り付けずに使用する場合は…

「ダストカップのゴミの捨てかた（→13ページ） 1～3」を行った後、付属のお手入れブラシで、メッシュ・プリーツフィルターについたゴミを取り除いてください。



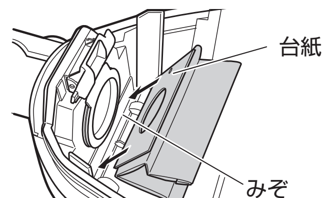
お願い
- お掃除ごとのティッシュペーパーの取り付けとチリ落としレバーの操作をしない場合は、吸込力を持続させるために、月に１回を目安にお手入れ（→16ページ）をしてください。お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。

紙パックの取り付けかた・捨てかた

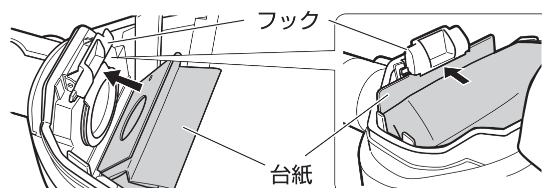
取り付けかた

紙パックとダストカップは同時に使用できません。ダストカップを本体から取り出してください。

1 新しい紙パックの台紙を
本体底のみぞに差し込む



2 台紙を矢印の方向に押して、フックに
確実に引っかける



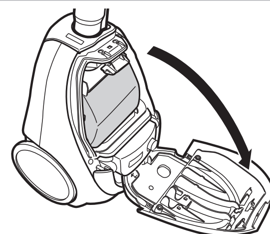
3 ふたを閉める

お願い
- 破れた紙パックや繰り返しての使用はしないでください。
- ふたが閉まらないときは紙パックが入っていないか、正しく取り付けられていません。紙パックを正しく取り付けてください。

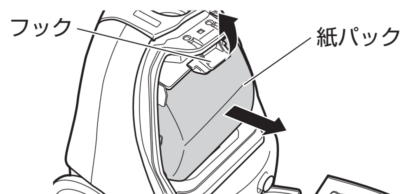
捨てかた

クリーニングサインが点灯したら交換の目安です。紙パックを交換してください。そのまま運転を続けるとモーター保護のため吸込力が下がり、クリーニングサインが点滅します。
綿ゴミなどを多く吸い込んだ場合はゴミがいっぱいでもクリーニングサインが点灯しないことがあります。クリーニングサインが点灯していなくても紙パックを交換してください。

1 本体を立てて、ふたを開く

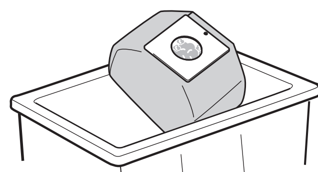


2 紙パックをフックからはずして
取り出す



3 紙パックを捨てる

お願い ● ゴミをこぼさないように注意してください。



紙パックのお求めは…

クリーナーの紙パックは機能部品です。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、モーターが発煙・発火するおそれがあります。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、クリーナーの性能・品質などを保証できません。必ず三洋電機製の 純正 紙パックを使用してください。（→20ページ）

お手入れのしかた



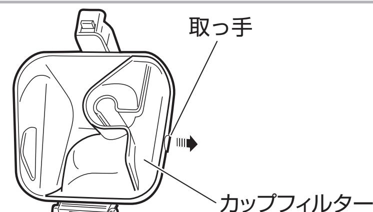

必ず手元スイッチの「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜く。

お願い
- お手入れには、ベンジン・シンナー・アルカリ性洗剤・漂白剤などは使用しないでください。
変色、変形、割れの原因になります。

■ ダストカップ（メッシュ・プリーツフィルター[Ag+ゼオライト消臭フィルター]・カップフィルター）

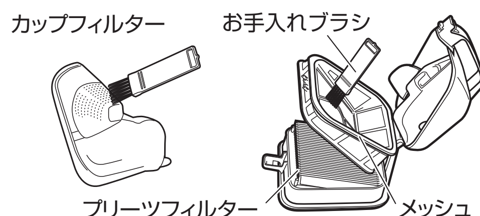
使用中にクリーニングサインが点灯したときや、吸込力が弱くなったとき、運転音が大きくなったときはメッシュ・プリーツフィルター・カップフィルターのお手入れをしてください。

1 **ゴミ捨て後、ダストカップの取っ手を押しながらカップフィルターを手前に引いてはずす**

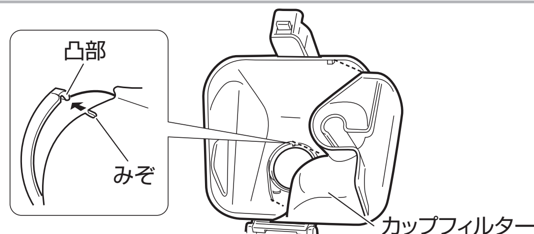


2 **目づまりやゴミを取り除く**

付属のお手入れブラシで取り除いてください。



3 **カップフィルターのみぞをダストカップの凸部にはめ込み、カップフィルターを奥まで押し込む**



4 **メッシュ枠、プリーツフィルターを元どおりにはめ込み、ダストカップを本体に取り付ける**

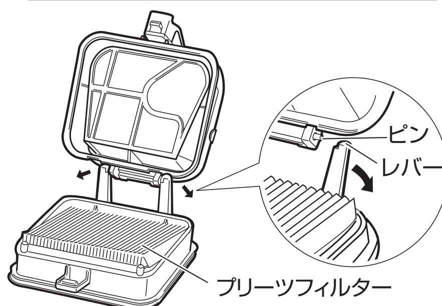
お願い
- お掃除ごとのティッシュペーパーの取り付けとチリ落としレバーの操作をしない場合は、吸込力を持続させるために月に一回を目安にお手入れをしてください。お手入れの目安はゴミの種類や使用頻度によって異なります。
- プリーツフィルターは消耗品です。破れた場合は、お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。（→20ページ）

プリーツフィルター以外は
水洗いできます

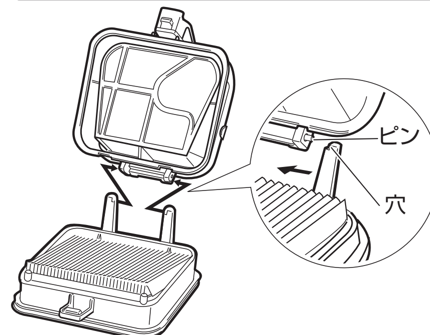
汚れが気になるときやゴミが取れにくいときは、プリーツフィルターをはずして、その他の部品を水洗いしてください。水洗い後は十分乾燥させてください。

※プリーツフィルターは水洗いできません。

プリーツフィルターのはずしかた

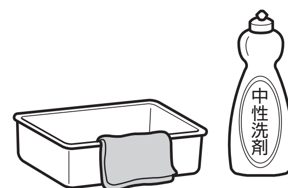


プリーツフィルターの取り付けかた

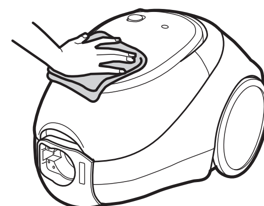


■ 本体・付属品

1 やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤を含ませ、よく絞る



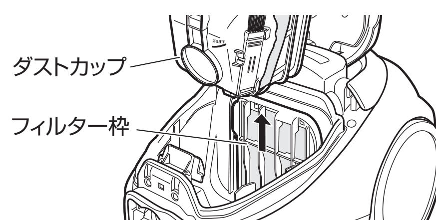
2 本体と付属品を拭き、最後にから拭きをする



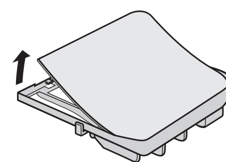
■ モーター前フィルター

ゴミやほこりが付着したときにお手入れをしてください。

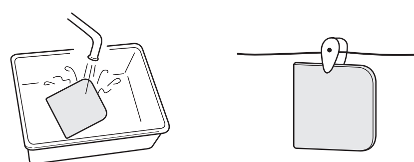
1 本体からダストカップ・フィルター枠をはずす



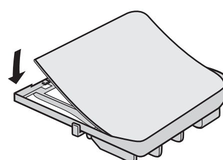
2 モーター前フィルターをフィルター枠からはずす



3 軽く水洗いした後、陰干しで約１日乾かす

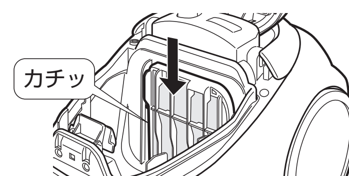


4 モーター前フィルターをフィルター枠に取り付ける



5 フィルター枠を本体に取り付ける

みぞにそって奥まで差し込んでください。



お願い
- 洗濯機で洗ったり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変形の原因になります。
- 水洗い後は十分乾燥させてから取り付けてください。乾燥が不十分な場合、臭いの発生や目づまりの原因になります。

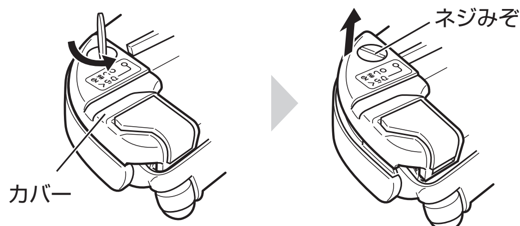
 警告



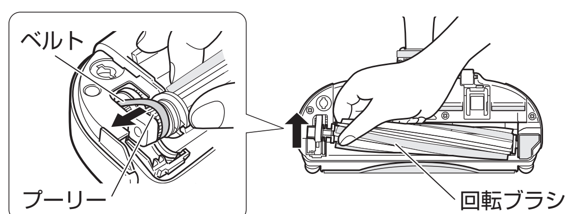
ダストカップ（プリーツフィルターを除く）・モーター前フィルター・回転ブラシ以外の部分は絶対に水洗いしない。
感電することがあります。

■ パワーブラシ

1 コインなどでネジみぞを「ひらく」の○に合わせ、カバーをはずす

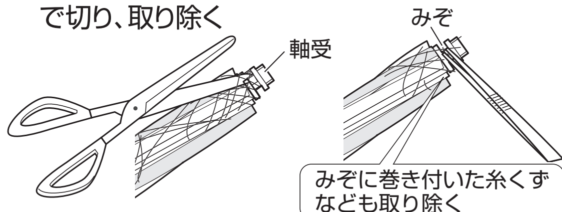


2 回転ブラシの左側を持って引き出し、ベルトをはずして回転ブラシを取り出す

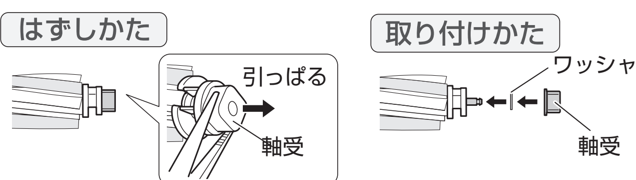


3 ゴミを取り除く

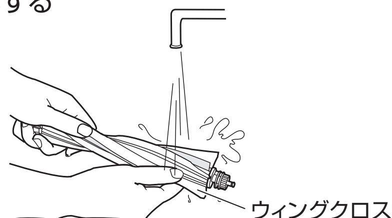
①回転ブラシに巻き付いた糸くずなどをはさみで切り、取り除く



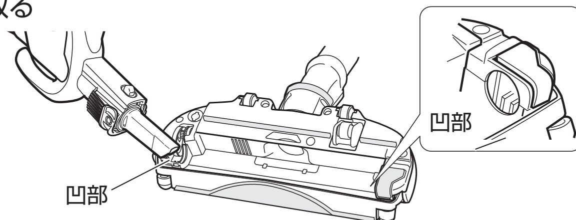
②軸受に巻き付いたゴミは、ペンチなどで軸受をはずして取り除く



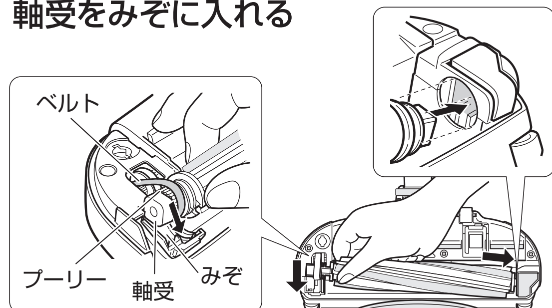
③ウィングクロスにほこりやゴミがついたときは水洗いする



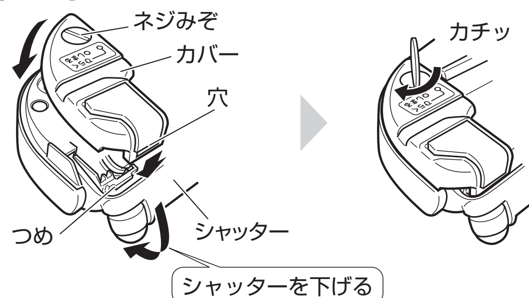
④軸受が入っていた凹部のゴミをすき間用吸込口で吸い取る



4 回転ブラシのプーリーがないほうの軸受を穴に差し込み、プーリーにベルトをかけ、軸受をみぞに入れる



5 カバーの穴をつめに引っかけてカバーを押さえ、ネジみぞを「しまる」の○印に合わせる

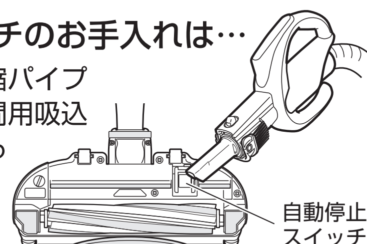


お願い

- 軸受をはずしたときにワッシャがはずれることがあります。必ずワッシャを取り付けてから軸受を取り付けてください。
- 回転ブラシを水洗いしたときは陰干しで十分に乾燥させてください。ドライヤーなどの熱風で乾燥させると変形の原因になります。

自動停止スイッチのお手入れは…

パワーブラシを伸縮パイプからはずし、すき間用吸込口でゴミを吸い取る



故障かな？と思ったら

 警告	 分解禁止	次の点検をしていただき、それでもなお異常があるときは事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。 ご家庭での修理は危険ですからおやめください。

症　状	調べるところ	直しかた
運転しない	●電源プラグがしっかり差し込まれていますか? ●本体にホースが確実に差し込まれていますか?	●電源プラグをしっかり差し込みます。 7 ●ホースを確実に差し込みます。 5 ●もう一度電源プラグを差しなおしても運転しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
運転が止まった	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか? ●紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか? ●ホースやパワーブラシにゴミがつまっていませんか?	●保護装置についての説明にしたがい処置をしてください。 20
吸込力が弱い	●クリーニングサインが「点滅」していませんか? ゴミがいっぱいになったままご使用になると、本体保護のため吸込力を下げる機能がはたらく場合があります。 ●クリーニングサインが「点灯」していませんか?	●保護装置についての説明にしたがい処置をしてください。 20 ●ダストカップ・メッシュ・フィルターのお手入れをします。ティッシュペーパーまたは紙パックを交換します。 13~17
運転音が大きい	●ホースやパワーブラシにゴミがつまっていませんか? ●メッシュ・フィルターが汚れていませんか? ●ふたが開いていませんか?	●つまったゴミを取り除きます。 18~19 ●お手入れをします。 16~17 ●ふたを閉めます。
クリーニングサインが点灯したまま消えない	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか? ●紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか? ●ホースやパワーブラシにゴミがつまっていませんか? ●メッシュ・フィルターのお手入れをしましたか? ●ホースやパワーブラシの先をふさいでいませんか?	●ダストカップのゴミを捨てます。 13~14 ●紙パックを交換します。 15 ●つまったゴミを取り除きます。 18~19 ●お手入れをします。 16~17 ●ふさいでいるものを取り除きます。 ●上記の処置をしてもクリーニングサインが消えないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
運転中にボコボコと音がする	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか? ●紙パックがゴミでいっぱいになっていませんか? ●ホースやパワーブラシにゴミがつまっていませんか? ●メッシュ・フィルターが汚れていませんか? ●ホースやパワーブラシの先をふさいでいませんか?	●ダストカップのゴミを捨てます。 13~14 ●紙パックを交換します。 15 ●つまったゴミを取り除きます。 18~19 ●お手入れをします。 16~17 ●ふさいでいるものを取り除きます。
パワーブラシの回転ブラシが回らない	●パワーブラシ・伸縮パイプが確実に差し込まれていますか? ●パワーブラシに大きなゴミなどがつまっていませんか? ●自動停止スイッチにゴミがついていませんか? ●回転ブラシの軸受部にゴミが巻き付いていませんか? ●「パワーブラシ入／切」ボタンが「切」になっていませんか? パワーブラシを床から浮かすと、安全のため回転ブラシの回転が止まります。	●確実に差し込みます。 5 ●パワーブラシの保護装置がはたらいています。 20 ●つまったゴミを取り除きます。 18 ●軸受をはずし、からみついたゴミを取り除きます。 18 ●「パワーブラシ入／切」ボタンを「入」にします。 7
コードが全部巻き取れない	●コードが片よったり、よじれて巻かれていませんか?	●コードを1～2mほど引き出して、もう一度巻き取ります。
コードが引き出せない	●コードがからんでいませんか?	●無理に引き出さず、コード巻き取りボタンを押しながら「巻き取り」「引き出し」を繰り返し行います。
異臭がする	●メッシュ・フィルターにゴミが付いていませんか?	●お手入れをします。 16~17
ダストカップが本体に装着できない	●プリーツフィルターが確実に取り付けられていますか?	●確実に取り付けます。 16

お願い

- 修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品（本体・ホース・伸縮パイプ・パワーブラシ）をご持参ください。
- ホースにゴミがつまった場合は、伸縮パイプをはずし水道のホース（水を使わない）などで取り除いてください。ホースを破らないように注意してください。

保護装置について

■ 本体

モーターの過熱防止のため保護装置がはたらき、次のいずれかの状態になります。

- クリーニングサインが点滅し、吸込力が低下する（吸込力の調節はできません）
  - ► この状態で運転を続けると運転が停止します。
- 運転が自動的に停止する

処置のしかた

① 手元スイッチの「切」ボタンを押す
② 電源プラグを抜く
③ • ダストカップのゴミを捨て、お手入れをする（→16ページ）
　• ティッシュペーパーまたは、紙パックを交換する（→14〜15ページ）
④ 電源プラグを差し込んで運転する



上記の処置を行っても運転しないときは、電源プラグをコンセントから抜いて、約15〜60分待ってから使用してください。

■ パワーブラシ

大きなゴミや薄いカーペット、玄関マットなどをかみこむと、保護装置がはたらき、パワーブラシのモーターが止まります。

処置のしかた

かみこんだゴミを取り除く（→18ページ）

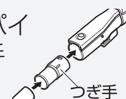
► 周囲温度により異なりますが約5〜10分待てば、使用できます。

パワーブラシを床から浮かすと、安全のため回転ブラシが止まります。

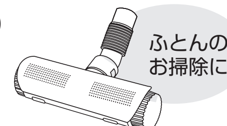
別売品

お近くのサンヨー商品販売店でお買い求めください。
（価格は2007年8月現在のものです。）

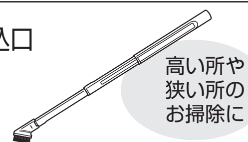
お願い
- 別売品のブラシの種類によっては、パイプの太さが違うため、付属品のつぎ手（→5ページ）を使用してください。



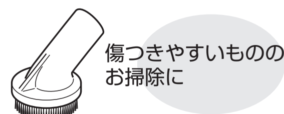
■ ふとんローラー（アトピットターボ）
SCS-ATP20
希望小売価格**10,290円**（税抜9,800円）



■ ブラシ付3段ロングすき間用吸込口
SCS-LB3
希望小売価格**1,260円**（税抜1,200円）



■ 丸ブラシ
部品コード：616 140 0802
希望小売価格**735円**（税抜700円）



■ プリーツフィルター
部品コード：616 158 0856　希望小売価格**1,890円**（税抜1,800円）

■ 交換用フローリングシート　5枚入
部品コード：616 152 1576　希望小売価格**525円**（税抜500円）

■ 紙パック

- パワー持続タイプ
  SC-PX17（3枚入）
  希望小売価格**1,260円**（税抜1,200円）
  キャッチしたダニのフン・死がいの活性を抑制★1 アレルブロック・立体3重層
  フラボノイドの入った防臭★2 タイプ
  アレルブロック・防臭剤：植物抽出フラボノイド、アミノ酸、デンプン加水分解物

- 排気クリーンタイプ
  SC-P16（5枚入）
  希望小売価格**1,155円**（税抜1,100円）
  特殊3重層で花粉やダニの死がいもキャッチ

- フラボノイド入り防臭★2 高性能タイプ
  SC-P15（5枚入）
  希望小売価格**1,050円**（税抜1,000円）
  防臭剤：植物抽出フラボノイド、オキシトリカルバリル酸、亜鉛化合物

- フラボノイド入り防臭★2 タイプ
  SC-P14（5枚入）
  希望小売価格**735円**（税抜700円）
  防臭剤：植物抽出フラボノイド、オキシトリカルバリル酸、亜鉛化合物

★1

	品番	試験機関名	試験方法	抑制の方法
抑制効果	SC-PX17	株式会社 大阪環境技術センター	ELISA法	繊維に付着

★2
- ・紙パックの防臭成分によりゴミの臭いを和らげます。ただし、クリーナー本体のゴムなどの臭いには、効果がありません。
- ・ゴミの臭いを和らげる効果の持続期間は使用開始後、約1か月です。（ゴミの量、種類によって異なります。）

お願い
- クリーナーの紙パックは機能部品です。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、モーターが発煙・発火するおそれがあります。当社 純正 以外の紙パックを使用した場合、クリーナーの性能・品質などを保証できません。必ず三洋電機製の 純正 紙パックを使用してください。

※紙パック SC-P6N、SC-P5、SC-P4、SC-P3は使用できません。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 ＜三洋電機株式会社 お客さまセンター＞

受付時間：（365 日）9:00 ～ 18:30

総合相談窓口	050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は**大阪(06)6994-9570**におかけください。
※郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機株式会社 お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX：大阪(06)6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間：月曜日　～　金曜日 9:00 ～ 18:30
土曜･日曜･祝日･当社休日 9:00 ～ 17:30

修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
		北海道地区	050-3116-2333
		東北地区	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
		中部地区	050-3116-2666
		中国地区	050-3116-2777
		九州地区	050-3116-2888
	沖縄地区		098-944-5018

(※) 沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:30
（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談 ＜三洋電機サービス株式会社＞

受付時間 : 月曜日～土曜日　9:00 ～ 17:30（日曜、祝日を除く）

家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

■上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

< 利用目的 >

●お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< 業務委託の場合 >

●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

いいおつき合いをお願いします。

	都道府県名	サービスセンター&ステーション	電話番号	郵便番号	住所
北海道地区	北海道	札幌サービスセンター	☎(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
		旭川サービスステーション	☎(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北三条7-3-3
		函館サービスステーション	☎(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
		釧路サービスステーション	☎(0154)22-1576	〒085-0035	釧路市共栄大通3-1-6
		北見サービスステーション	☎(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
東北地区	青森県	青森サービスステーション	☎(017)729-3401	〒030-0141	青森市上野字山辺29-5
	岩手県	盛岡サービスセンター	☎(019)623-1600	〒020-0824	盛岡市東安庭2-12-1
	宮城県	仙台サービスセンター	☎(022)287-8351	〒984-0032	仙台市若林区荒井字丑ノ頭43-1
	秋田県	秋田サービスステーション	☎(018)862-6551	〒011-0901	秋田市寺内イサノ93-1
	山形県	山形サービスステーション	☎(023)641-1769	〒990-2331	山形市飯田西4-5-35
	福島県	郡山サービスステーション	☎(024)945-6793	〒963-0107	郡山市安積3-120
関東·甲信越地区	茨城県	水戸サービスステーション	☎(029)251-4125	〒311-4152	水戸市河和田3-2386-1
		つくばサービスステーション	☎(0298)64-4751	〒300-3261	つくば市花畑2-15-3
	栃木県	宇都宮サービスステーション	☎(028)614-3883	〒321-0111	宇都宮市川田町字免ノ内765-5
	群馬県	伊勢崎サービスステーション	☎(0270)40-7611	〒372-0003	伊勢崎市華蔵寺町87-1
	埼玉県	さいたまサービスセンター	☎(048)778-3095	〒362-0025	上尾市上尾下780-1
		坂戸サービスステーション	☎(049)284-8900	〒350-0214	坂戸市千代田5-3-17
	千葉県	千葉サービスセンター	☎(043)208-3800	〒260-0842	千葉市中央区南町3-7-15
		鎌ヶ谷サービスステーション	☎(047)441-0111	〒273-0105	鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59
	東京都	武蔵野サービスセンター	☎(042)364-7721	〒183-0033	府中市分梅町5-9-1
		城東サービスステーション	☎(03)5697-8160	〒120-0005	足立区綾瀬7-22-15 綾瀬7丁目ビル
		城北サービスステーション	☎(03)5914-3413	〒174-0051	板橋区小豆沢(アズサワ)1-23-10
		城西サービスステーション	☎(03)5347-0761	〒167-0032	杉並区天沼3-12-12 テック杉並
		相模原サービスステーション	☎(042)788-2760	〒194-0012	町田市金森851-3
	神奈川県	横浜サービスセンター	☎(045)827-2831	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃9-14
	新潟県	新潟サービスセンター	☎(025)285-2431	〒950-0942	新潟市中央区小張木2-16-43
	山梨県	甲府サービスステーション	☎(055)226-2561	〒400-0035	甲府市飯田4-8-23
中部·北陸地区	富山県	富山サービスステーション	☎(076)422-7020	〒939-8211	富山市二口町1-13-8
	石川県	金沢サービスセンター	☎(076)292-2060	〒921-8005	金沢市間明町2-100
	福井県	福井サービスステーション	☎(0776)53-7134	〒910-0834	福井市丸山1-1002
	長野県	松本サービスステーション	☎(0263)40-3411	〒390-0852	松本市島立1064-1
	岐阜県	岐阜サービスステーション	☎(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
	静岡県	静岡サービスセンター	☎(054)236-0691	〒422-8034	静岡市駿河区高松2-26-10
		沼津サービスステーション	☎(055)935-0501	〒410-0822	沼津市下香貫七面1152-2
		浜松サービスステーション	☎(053)461-8685	〒430-0812	浜松市南区本郷町123
	愛知県	名古屋サービスセンター	☎(052)485-3620	〒453-0816	名古屋市中村区京田町2-1
	三重県	津サービスステーション	☎(059)236-5195	〒514-0111	津市一身田平野285-2
近畿地区	滋賀県	滋賀サービスステーション	☎(077)514-2221	〒524-0021	守山市吉身4-1-24 南井産業第3ビルB棟
	京都府	京都サービスセンター	☎(075)645-1434	〒612-8427	京都市伏見区竹田真幡木町26-1
	大阪府	大阪サービスセンター	☎(06)6992-6235	〒570-0086	守口市竹町4-13
		大阪南サービスステーション	☎(06)6761-4600	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F
		阪和サービスステーション	☎(072)221-8571	〒590-0026	堺市堺区向陵西町2-1-24
	兵庫県	神戸サービスセンター	☎(078)641-1251	〒653-0038	神戸市長田区若松町2-1-9 ピアザビル3F
		阪神サービスステーション	☎(06)6432-3401	〒661-0026	尼崎市水堂町4-17-6
		姫路サービスステーション	☎(079)282-7892	〒670-0943	姫路市市之郷町1-9
		淡路サービスステーション	☎(0799)42-6015	〒656-0478	南あわじ市市福永536-1
	奈良県	奈良サービスステーション	☎(0744)22-7888	〒634-0817	橿原市寺田町113-1
	和歌山県	和歌山サービスステーション	☎(073)473-7112	〒640-8301	和歌山市岩橋1636-1
中国地区	鳥取県	鳥取サービスステーション	☎(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取市南吉方3-107
	島根県	松江サービスステーション	☎(0852)23-1183	〒690-0044	松江市浜乃木2-15-3
	岡山県	岡山サービスセンター	☎(086)245-1634	〒700-0973	岡山市下中野703-101
	広島県	広島サービスセンター	☎(082)293-6511	〒733-0012	広島市西区中広町2-1-2
		福山サービスステーション	☎(084)954-4101	〒721-0952	福山市曙町4-22-10
	山口県	山口サービスステーション	☎(083)973-3391	〒754-0024	山口市小郡若草町2-6
四国地区	徳島県	徳島サービスステーション	☎(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓189-1
	香川県	高松サービスセンター	☎(087)843-1840	〒761-0101	高松市春日町字片田1657-1
	愛媛県	松山サービスステーション	☎(089)979-3486	〒799-2655	松山市馬木町274
	高知県	高知サービスステーション	☎(088)831-2570	〒780-8007	高知市仲田町6-12
九州地区	福岡県	福岡サービスセンター	☎(092)928-3414	〒818-0061	筑紫野市紫6-1-1
		北九州サービスステーション	☎(093)521-5286	〒802-0004	北九州市小倉北区鍛冶町2-4-7
	長崎県	長崎サービスステーション	☎(095)813-3545	〒851-0101	長崎市古賀町1006-5
	熊本県	熊本サービスセンター	☎(096)388-3434	〒861-8045	熊本市小山3-2-11 熊本トラックターミナル内
	大分県	大分サービスステーション	☎(097)543-3454	〒870-0829	大分市椎迫5-6組
	宮崎県	宮崎サービスステーション	☎(0985)29-3441	〒880-0022	宮崎市大橋3-224
	鹿児島県	鹿児島サービスステーション	☎(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島市東郡元町11-10
沖縄地区(※)	沖縄県	沖縄三洋販売株式会社 サービス部	☎(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

010407J

仕様／保証とアフターサービス

仕　様

■取扱説明書・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。
■包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

電源	AC100V　50-60Hｚ共用	消費電力	1,000W～約200W
吸込仕事率	サイクロン式 530W～約70W（ティッシュペーパー装着時、約10W低下します。） 紙パック式 540W～約70W		
運転音	59dB～約53dB	コードの長さ	5m
本体寸法	(長さ)330×(幅)248×(高さ)215㎜	集じん容積	0.7L（紙パック使用時 1.8L）
質量	5.5ｋｇ（ホース、伸縮パイプ、パワーブラシ含む）		
付属品	パワーブラシ(1個)、伸縮パイプ(1本)、ホース1本(そのままブラシ付き)、すき間用吸込口(1個)、お手入れブラシ1個(ダストカップ装着)、つぎ手(1個)、紙パック(1枚)、ティッシュペーパー1枚(ダストカップ装着)		

※運転を停止しても、電源プラグが差し込まれていると約1W電力を消費します。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。

保証期間
お買い上げ日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
- 性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くの「お客さまご相談窓口」（21～22ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

19ページ(故障かな？と思ったら)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は

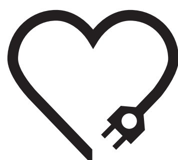
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

お客さまメモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ販売店名	TEL（　　）　　－

愛情点検　長年ご使用のクリーナーの点検を！



こんな症状はありませんか

■スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
■コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
■運転中、異常な音がする。
■本体が変形していたり、異常に熱い。
■こげくさい臭いがする。■その他の異常・故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
生活家電本部
生活家電事業部
〒675-2332　兵庫県加西市鎮岩町194-4

9BF-6-P111-294EU-0　0807